

3.5 FAXサーバ管理作業

ここでは、FAXサーバ本体とFAX受発注機能の起動、終了方法、および、FAXサーバを管理する画面の使用方法を説明します。

また、エラー時の対処方法および、障害対策についても説明します。

- ・サーバの起動、終了 3.5.1参照
- ・メインメニューの起動、終了 3.5.2参照
- ・履歴参照・削除 3.5.3参照
- ・送信FAX帳票管理番号参照 3.5.4参照
- ・FAXサーバ情報管理 3.5.5参照
- ・エラー時の対処方法 3.5.6参照
- ・障害対策 3.5.7参照

3.5.1 サーバの起動、終了手順

ここでは、FAXサーバ本体の起動、終了方法、および、FAX受発注機能の起動、終了方法を説明します。

- ・ FAXサーバ本体の起動、終了手順 (1)参照
- ・ FAX受発注機能の起動、終了手順 (2)参照

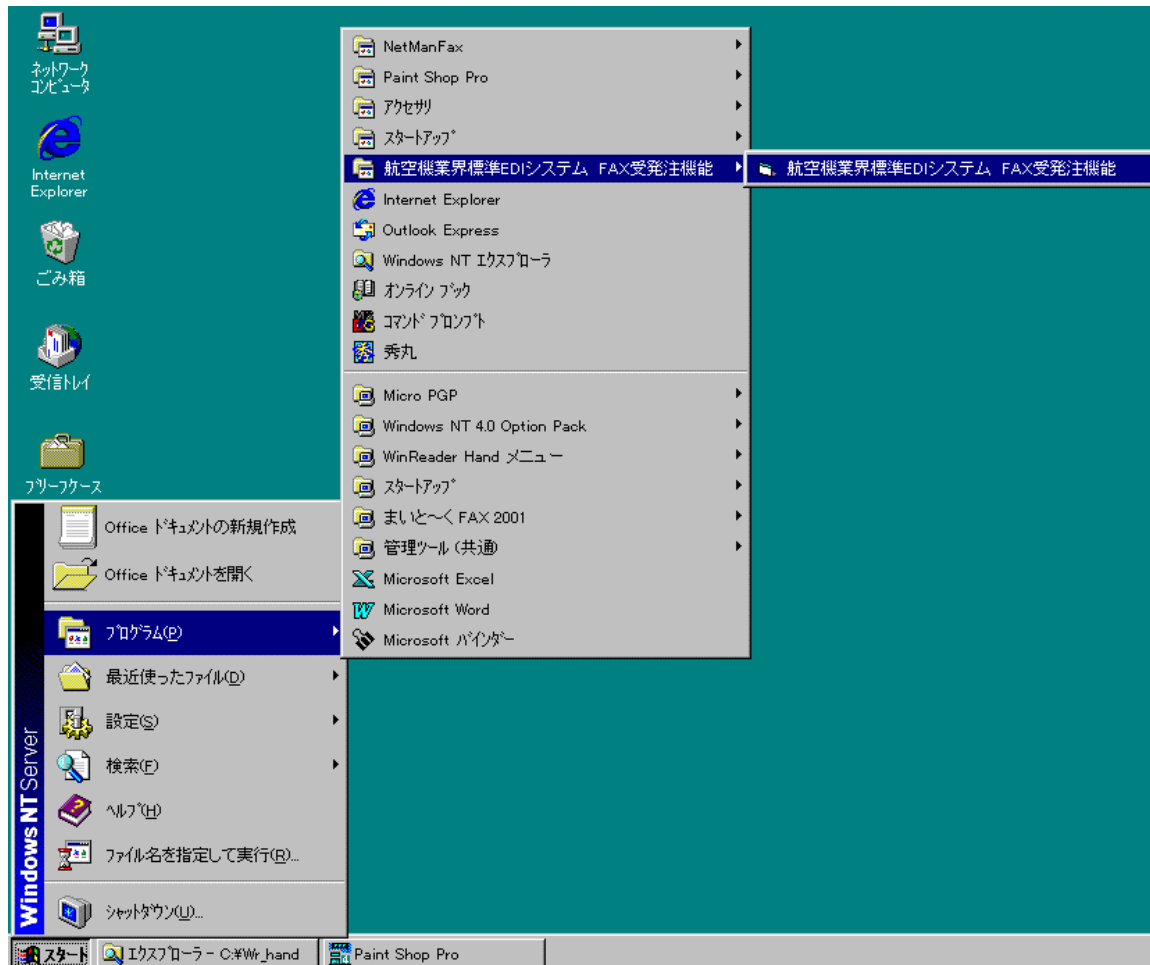
3.5.1 サーバの起動、終了手順	(1) FAXサーバ本体の起動、終了手順	1/2
<p>(A) FAXサーバ本体を起動します。</p> <p>(a) 周辺機器の電源を入れます。 モデム、UPS、株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapterの電源を入れます。</p> <div data-bbox="341 607 1374 752" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><補足> 株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapter は、電源スイッチがありません。 ACアダプタをコンセントに接続してください。</p></div> <p>(b) FAXサーバ本体の電源を入れます。</p> <p>(c) WindowsNTにログインします。</p>		

3.5.1 サーバの起動、終了手順	(1) FAXサーバ本体の起動、終了手順	2/2
<p>(B) FAXサーバ本体を終了します。</p> <p>(a) WindowsNTからログアウトします。</p> <p>(b) FAXサーバ本体の電源を切ります。</p> <p>(c) 周辺機器の電源を切ります。 モデム、UPS、株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapterの電源を切ります。</p> <div data-bbox="391 808 1422 954" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><補足> 株式会社MITシステム研究所 VoiceAdapter は、電源スイッチがありません。 ACアダプタをコンセントから外してください。</p></div>		

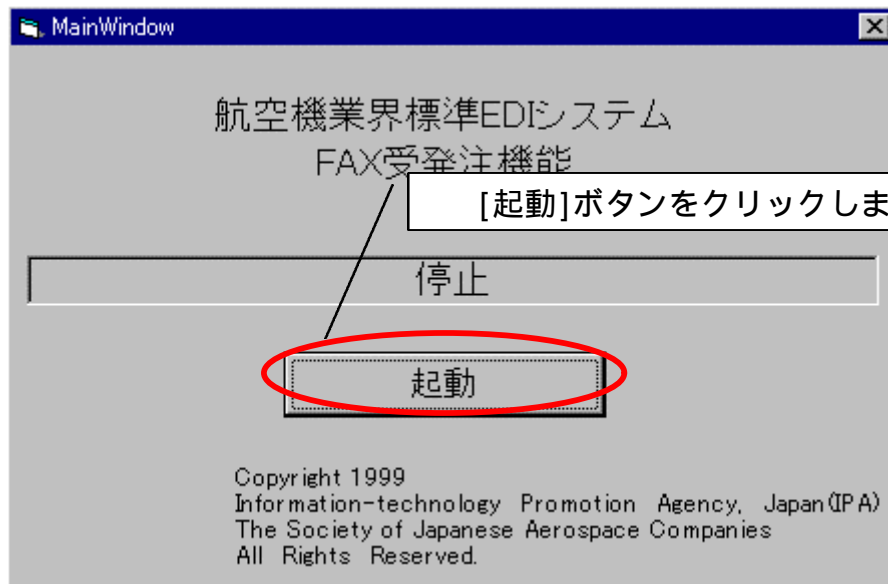
(A) FAX受発注機能を起動します。

(a) FAX受発注機能起動画面を表示します。

スタートメニューより「プログラム」 「航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能」 「航空機業界標準EDIシステム FAX受発注機能」を実行します。

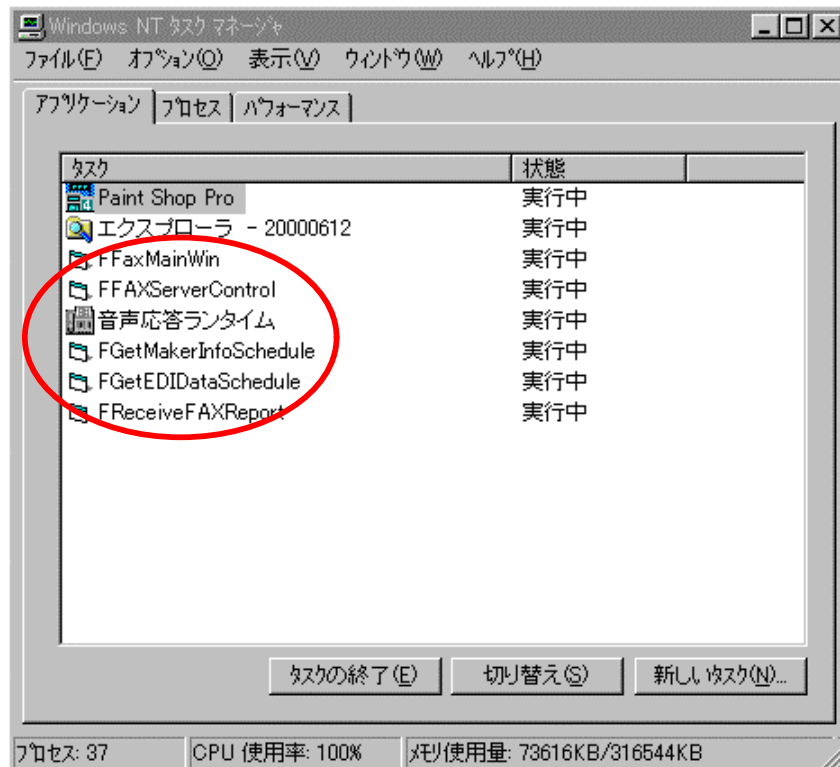


(b) FAX受発注機能を起動します。



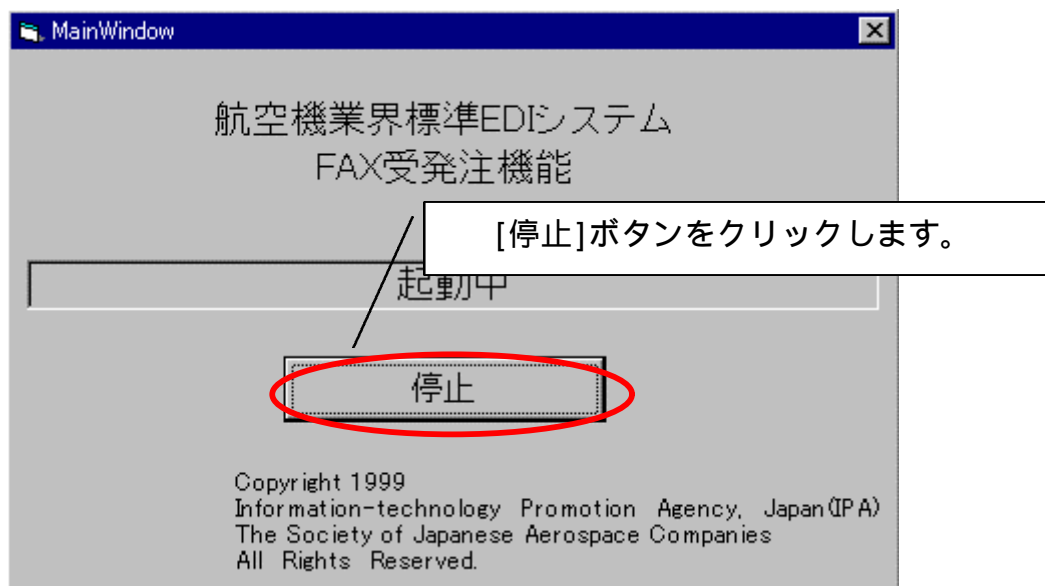
<補足>

起動後にタスクマネージャを表示し、以下のタスクが実行中であることを確認してください。

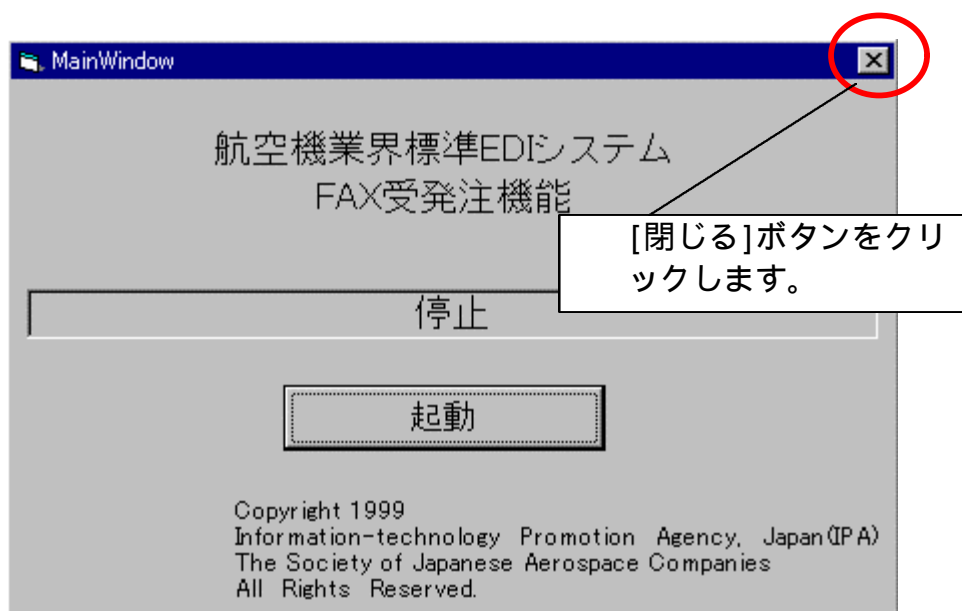


(B) FAX受発注機能を終了します。

(a) FAX受発注機能を終了します。



(b) FAX受発注機能起動画面を終了します。



3.5.2 メインメニューの起動・終了手順

ここでは、FAX サーバを管理する為の各画面を呼び出すメインメニューの起動・終了方法を説明します。

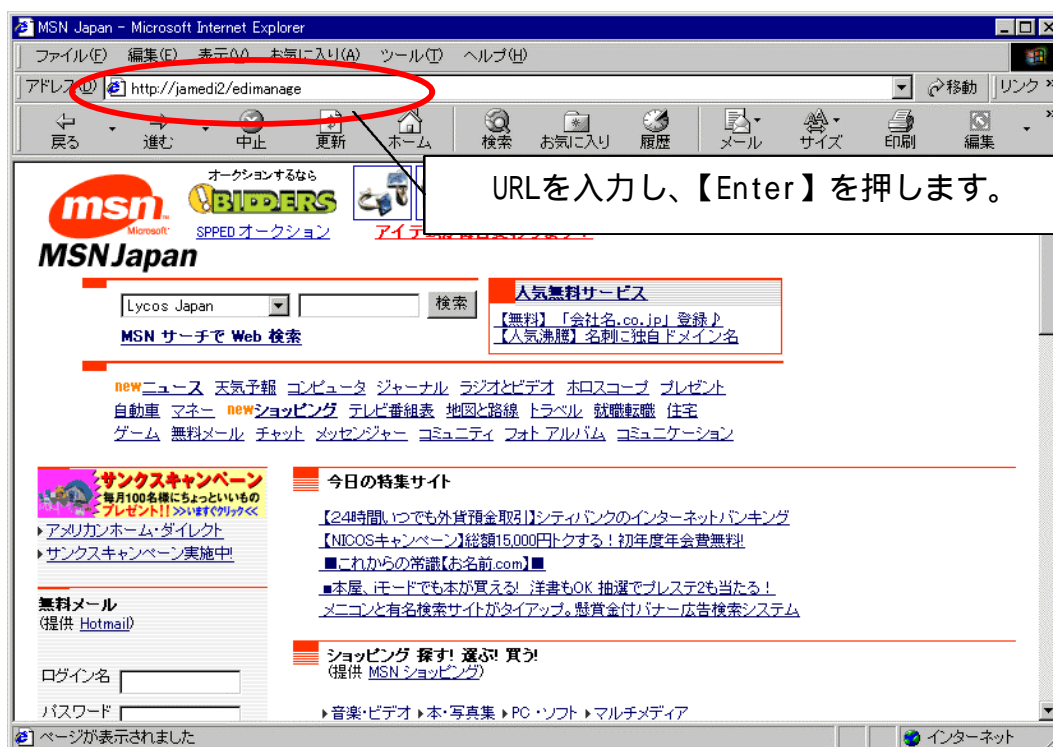
- ・メインメニュー起動手順 (1)参照
- ・メインメニュー終了手順 (2)参照

(A) 「メインメニュー画面」を起動します。

(a) Microsoft Internet Explorer 5を起動します。



(b) [アドレス]欄に「メインメニュー画面」のURLを入力します。



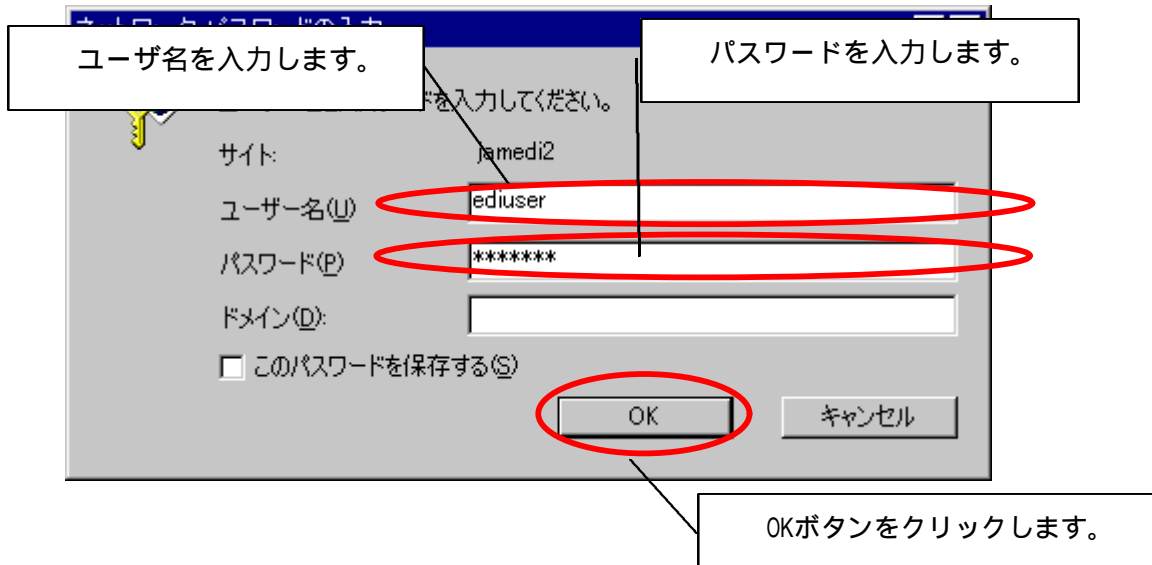
<補足>

URLは、http://FAXサーバ名/エイリアス になります。

FAXサーバ名は、FAXサーバのコンピュータ名です。

エイリアスについては、4.2 FAXサーバ設定を参照してください。

(c) 「ネットワークパスワードの入力画面」にて、ユーザ名とパスワードを入力します。



<補足>

ユーザ名とパスワードは、4.2 FAXサーバ設定にて設定した内容となります。

<補足>

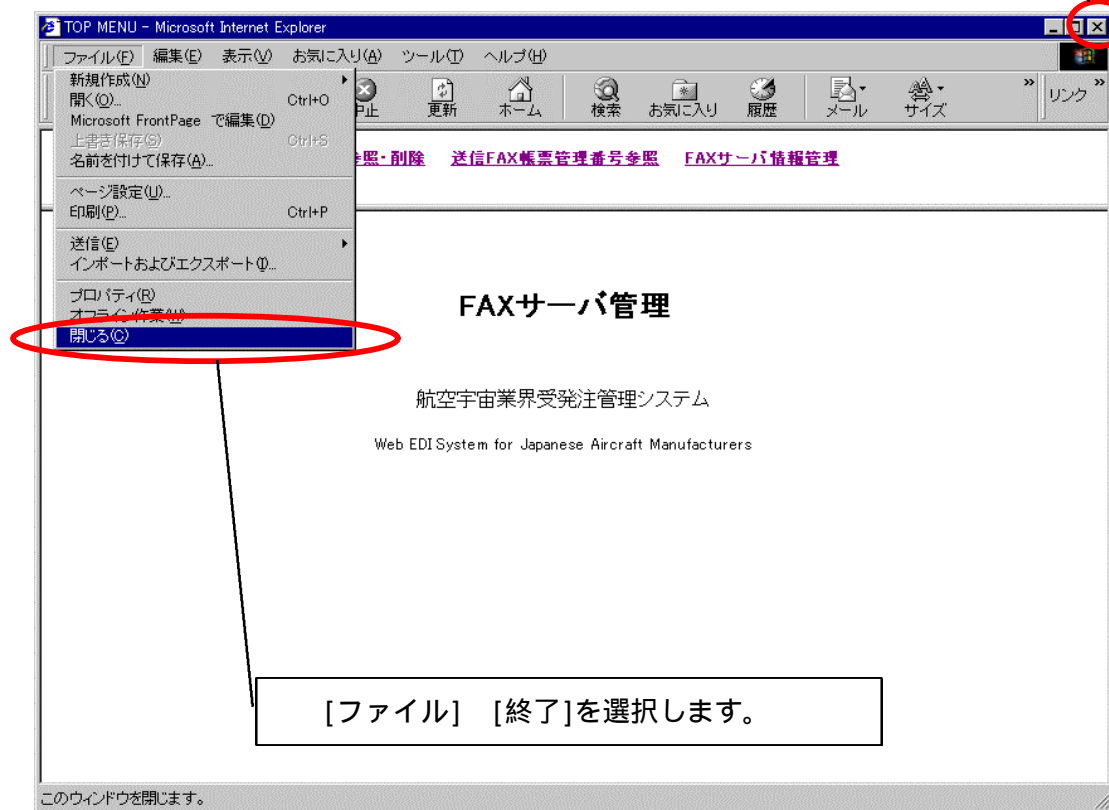
メインメニュー画面を以下に示します。

画面上部の[履歴参照・削除]、[送信FAX帳票管理番号参照]、[FAXサーバ情報管理]をクリックすることにより、各画面が表示されます。



(A) 「メインメニュー画面」を終了します。

[閉じる]ボタンをクリックします。



3.5.3 履歴参照・削除手順

ここでは、FAXサーバが受送信したFAX帳票の履歴参照・削除方法を説明します。
また、履歴のバックアップ、送信エラー帳票の再送信方法についても説明します。

- ・履歴参照手順 (1)参照
- ・履歴削除手順 (2)参照
- ・送信エラー帳票再送信手順 (3)参照
- ・履歴バックアップ手順 (4)参照

(A) 検索条件に一致する履歴を一覧表に表示します。

検索条件を指定します。

[参照] ボタンをクリックします。

履歴参照・削除

履歴種別: FAX送信履歴 FAX受信履歴

受送信日: 2000年05月18日から2000年07月05日まで 結果: OK

帳票管理番号: から まで 帳票種別:

参照

送信日 再送信日	帳票管理番号	帳票種別	枚数	結果	受注者情報				発注者名
					会社名	部署名	担当者名	FAX番号	
05. Jul.2000	200007050835099999	テスト帳票	1	OK	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0526112209	
05. Jul.2000	200007051057020001	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020007	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ2	テスト部署FAX2	テスト担当者FAX2	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020013	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ3	テスト部署FAX3	テスト担当者FAX3	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020019	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ4	テスト部署FAX4	テスト担当者FAX4	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020025	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当者FAX5	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020029	見積依頼書	1	OK	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当者FAX5	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020027	注文書	1	OK	FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当者FAX5	0526112209	発注会社名(漢字)

再送信 バックアップ 削除

ローカル イントラ:

一覧表が表示されます。

<補足>

検索条件で指定する項目は以下の通りです。

- 履歴種別 : [FAX送信履歴]または[FAX受信履歴]のどちらかで絞込みを行います。
- 受送信日 : 期間を指定します。[年 月 日から]のみを指定した場合、指定した日付以降のすべてのデータが検索対象となります。また、[年 月 日まで]のみを指定した場合、指定した日付以前のすべてのデータが検索対象となります。
- 受送信結果 : 受送信の結果で絞込みを行います。
- 帳票管理番号 : 帳票管理番号で絞込みを行います。
- 帳票種別 : 帳票種別で絞込みを行います。
- 複数条件を設定した場合はAND条件となります。

(A) 一覧表に表示されている履歴を削除します。

履歴参照・削除

履歴種別: FAX送信履歴 FAX受信履歴

受信日: 2000年05月18日 から 2000年07月05日まで 結果:

帳票管理番号: から まで 帳票種別: 参照

送信日 再送信日	帳票管理番号	帳票種別	担当者名	FAX番号	発注者名
05. Jul.2000	200007050835099999	テスト帳票	テスト担当 FAX1	0526112209	
05. Jul.2000	200007051057020001	見積依頼書	テスト担当 FAX1	0526112209	発注会社名(漢字)
05. Jul.2000	200007051057020007	見積依頼書	1 OK FAXユーザ2	テスト部署FAX2	テスト担当 者FAX2
05. Jul.2000	200007051057020013	見積依頼書	1 OK FAXユーザ3	テスト部署FAX3	テスト担当 者FAX3
05. Jul.2000	200007051057020019	見積依頼書	1 OK FAXユーザ4	テスト部署FAX4	テスト担当 者FAX4
05. Jul.2000	200007051057020025	見積依頼書	1 OK FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5
05. Jul.2000	200007051057020026	見積依頼書	1 OK FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5
05. Jul.2000	200007051057020027	注文書	1 OK FAXユーザ5	テスト部署FAX5	テスト担当 者FAX5

再送信 バックアップ **削除**

[OK]ボタンをクリックします。

[削除]ボタンをクリックします。

<補足>

「確認画面」において、[キャンセル]ボタンをクリックすると削除処理を中止します。

<留意事項>

削除前に、バックアップしておく事を推奨します。

バックアップ方法は、(4)履歴バックアップ手順を参照してください。

(A) 一覧表において[結果]項目がNGである帳票を再送信します。

履歴参照・削除 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管理

履歴参照・削除

履歴種別: FAX送信履歴 FAX受信履歴
 受信日: 2000年03月01日から2000年03月31日まで
 帳票管理番号: [] から [] まで 帳票種別: 見積依頼書

[OK]ボタンをクリックします。

送信日 再送信日	帳票管理番号	帳票種別	枚数	結果	受注者情報				発注者名
					会社名	部署名	担当者名	FAX番号	
22. Mar. 2000	200003222005060001	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003222355570001	見積依頼書	1	OK				525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280001	見積依頼書	1	OK				525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280002	見積依頼書	1	OK				525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280003	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	Section	Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280004	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280008	見積依頼書	0	NG	FaxCT12	FaxCT12-Section	FaxCT12-Person		発注会社名(漢字)
23. Mar. 2000	200003230244280009	見積依頼書	0	NG	FaxCT12	FaxCT12-Section	FaxCT12-Person		発注会社名(漢字)

再送信 バックアップ 削除

再送信を実行します。よろしいですか?

[再送信]ボタンをクリックします。

<補足>

「確認画面」において、[キャンセル]ボタンをクリックすると再送信処理を中止します。

<補足>

定期的には送信結果を確認し、送信エラーとなっている帳票を再送信してください。

(A) 一覧表に表示されている履歴のバックアップを取得します。

(a) [バックアップ]ボタンをクリックします。

履歴参照・削除

履歴種別: FAX送信履歴 FAX受信履歴

受送信日: 2000年03月01日 から 2000年03月31日まで

帳票管理番号: から まで 帳票種別: 見積依頼書 参照

送信日 再送信日	帳票管理番号	帳票種別	枚数	結果	受注者情報			発注者名	
					会社名	部署名	担当者名		
22.Mar.2000	200003222005060001	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003222355670001	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280001	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280002	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280003	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280004	見積依頼書	1	OK	FaxCT11	FaxCT11-Section	FaxCT11-Person	0525633984	発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280008	見積依頼書	0	NG	FaxCT12	FaxCT12-Section	FaxCT12-Person		発注会社名(漢字)
23.Mar.2000	200003230244280009	見積依頼書	0	NG	FaxCT12	FaxCT12-Section	FaxCT12-Person		発注会社名(漢字)

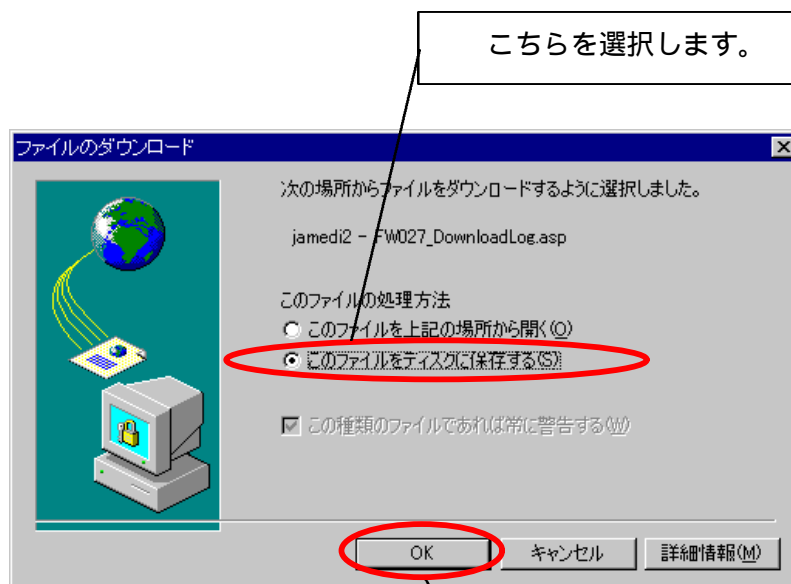
再送信 **バックアップ** 削除

[バックアップ]ボタンをクリックします。

<補足>

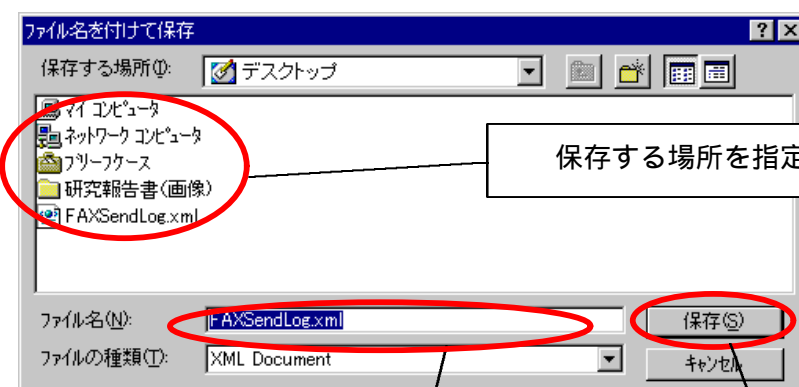
「確認画面」において、[キャンセル]ボタンをクリックするとバックアップ処理を中止します。

(b) バックアップファイルの処理方法を選択します。



[OK]ボタンをクリックします。

(c) バックアップファイルの保存先とファイル名を指定します。



保存する場所を指定します。

ファイル名を入力します。

[保存]ボタンをクリックします。

3.5.4 送信 FAX 帳票管理番号参照手順

ここでは、FAXサーバが送信した帳票の帳票管理番号や確定状態を参照する方法を説明します。

- ・送信FAX帳票管理番号参照手順 (1)参照

(A) 検索条件に一致する帳票管理番号等の情報を一覧表に表示します。

検索条件を指定します。

履歴参照・削除 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管理

送信FAX帳票管理番号参照

FAX送信日 : 2000年03月01日から2000年03月10日まで
 帳票管理番号 : から まで
 帳票種別 : 見積書受信確認 確定状態: 確定可
 発注者コード : 受注者コード: 参照

送信日時	帳票管理番号	帳票種別	確定状態	発注者情報			FAX番号	発注者名
				会社名	部署名	担当者名		
09.Mar.2000	200003090102280001	見積書受信確認	確定可	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0525633984	
09.Mar.2000	200003090102280003	見積書受信確認	確定可	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0525633984	
09.Mar.2000	200003090118370001	見積書受信確認	確定可	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0525633984	
09.Mar.2000	200003090342100001	見積書受信確認	確定可	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0525633984	
09.Mar.2000	200003090421000003	見積書受信確認	確定可	FAXユーザ1	テスト部署FAX1	テスト担当者FAX1	0525633984	

[参照] ボタンをクリックする。

一覧表が表示されます。

<補足>

検索条件で指定する項目は以下の通りです。

FAX送信日 : 期間を指定します。[年 月 日から]のみを指定した場合、指定した日付以降のすべてのデータが検索対象となります。また、[年 月 日まで]のみを指定した場合、指定した日付以前のすべてのデータが検索対象となります。

帳票管理番号 : 帳票管理番号で絞込みを行います。

帳票種別 : 帳票種別で絞込みを行います。

確定状態 : 確定状態で絞込みを行います。

発注者コード : 発注者で絞込みを行います。

受注者コード : 受注者コードで絞込みを行います。

複数条件を設定した場合は、AND条件となります。

3 . 5 . 5 FAX サーバ情報管理手順

ここでは、FAXサーバの動作を制御する各種パラメータの設定方法を説明します。

- ・ FAXサーバ情報管理手順 (1)参照
- ・ メーカー情報手動取り込み手順 (2)参照

(A) FAXサーバの動作を制御する各種パラメータを設定します。

履歴参照・削除 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管理

FAXサーバ情報管理

●メーカー情報取り込み

●FAXサーバ設定情報

○発注側EDIサーバ通信間隔

○定時実行しない ○一定時間 ○時間指定

時刻: 11 時間 実行時間: 15 時 30 分

Microsoft Internet Explorer
設定情報を更新します。よろしいですか?

○メーカー情報取得間隔 : 1 日 ○FAX送信リトライ回数 : 3 回

○大代表モデムポート番号 : 2 ○大代表FAX番号 : 0525633984

○モデム別設定

No.	ポート番号	設定文字列	ファイル方法	用途
1	1	ATX1	<input checked="" type="radio"/> トーン <input type="radio"/> パルス	<input checked="" type="radio"/> 受信 <input type="radio"/> 送信
2	2	ATX1	<input checked="" type="radio"/> トーン <input type="radio"/> パルス	<input checked="" type="radio"/> 受信 <input type="radio"/> 送信

ページが表示されました

<補足>

「確認画面」において、[キャンセル]ボタンをクリックすると更新処理を中止します。

<補足>

必ず1つ用途に受信を選択したポートを設定して下さい。
設定文字列には、該当ポートに接続されているモデムがハードウェアフローとなるような制御文字列を設定して下さい。
制御文字列の内容はモデムのマニュアルに記載されているATコマンド一覧を参照して下さい。

<補足>

発注側EDIサーバ通信間隔の設定について

【定時実行しない】

EDIサーバとの通信を実施しません。EDIサーバからデータを取得する必要のない時などに設定してください。

【一定時間】

設定された時間間隔毎にEDIサーバと通信を実施します。

【時間指定】

現在時刻がチェックボックスがチェックされている実行時間になった時にEDIサーバと通信を実施します。

各スケジュール時には、以下の情報をEDIサーバより取得します。

- ・見積依頼情報
- ・注文情報
- ・納期確認情報
- ・買掛金計上通知情報
- ・見積未回答情報
- ・納期未回答情報

メーカー情報取得間隔について

メーカー情報は設定された日数を超えた日のAM1時に取得されます。

(A) メーカー情報を手動で取得します。

履歴参照・削除 送信FAX帳票管理番号参照 FAXサーバ情報管理

FAXサーバ情報管理

●メーカー情報取り込み **実行** [実行]ボタンをクリックします。

●FAXサーバ設定情報 **更新**

○発注側EDIサーバ通信間隔

○ 定時実行しない ○ 一定時間

時刻: 時間刻み: 分

実行時間: 16 時 30 分

実行時間 実行時刻

メーカー情報を取得します。よろしいですか?

OK キャンセル [OK]ボタンをクリックします。

○メーカー情報取得間隔 : 日 ○FAX送信リトライ回数 : 回

○大代表モデムポート番号 : ○大代表FAX番号 :

○モデム別設定

No.	ポート番号	設定文字列	ダイヤル方法	用途
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> トーン <input type="radio"/> パルス	<input checked="" type="radio"/> 受信 <input type="radio"/> 送信
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> トーン <input type="radio"/> パルス	<input type="radio"/> 受信 <input checked="" type="radio"/> 送信

ページが表示されました ローカルイントラ

3.5.6 エラー時の対処方法

ここでは、エラー出力時の対処方法について説明します。

- ・エラー出力時の対処方法 (1)参照
- ・通信エラー出力時の対処方法 (2)参照

(1) エラー出力時の対処方法

ここでは、エラーログファイルに出力されてるエラー内容、対処方法を説明します。

表 3 . 5 . 6 - 1 エラー一覧

No	エラー内容 (エラーコード)	対処方法
1	受信ポート重複定義 (40001)	受信ポートが重複して設定されています。 「FAXサーバ情報管理画面」にてモデムの設定を変更してください。 変更方法は、3 . 5 . 5 FAXサーバ情報管理手順を参照して下さい。
2	モデム情報の定義が存在しません。 (40002)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再登録してください。 登録方法は、4 . 2 . 2 (1) プログラム環境設定を参照してください。
3	モデム情報のファイル更新に失敗しました。 (40003)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再登録してください。 登録方法は、4 . 2 . 2 (1) プログラム環境設定を参照してください。
4	モデム情報ファイルの参照に失敗しました。 (40004)	モデム情報ファイルが存在しないか、モデム情報ファイルの内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再登録してください。 登録方法は、4 . 2 . 2 (1) プログラム環境設定を参照してください。
5	F A X 再送信用ファイルの保存に失敗しました。 (40005)	再送信用のG3ファイルを作成する際に、再送信対象のG3ファイルが存在しません。 ファイルが故意に削除された可能性があります。 サポート窓口に報告してください。

6	F A X送信時ポートのオープンに失敗しました。 (40006)	送信用のポートがオープンできませんでした。 モデム情報ファイルに送信用ポートが設定されていないか、モデムが物理的に接続されていない可能性があります。 モデムの接続状態を確認後、「FAXサーバ情報管理画面」にてモデムの設定を実施してください。 設定方法は、3 . 5 . 5 FAXサーバ情報管理手順を参照して下さい。
7	F A X送信エラーが発生しました。 (40007)	話中等により、送信エラーがリトライ回数を超えました。 「履歴参照・削除画面」にて再送信を実施してください。 再送信方法は、3 . 5 . 3 履歴参照・削除手順を参照して下さい。
8	F A X帳票管理番号マスタから該当する送信ファイル名を取得出来ませんでした。 (40008)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
9	F A X送信一時ファイル名の帳票管理番号マスタ登録に失敗しました。 (40009)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
10	F A X送信参照イメージファイル名の帳票管理番号マスタ登録に失敗しました。 (40010)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
11	F A X送信XMLファイル名の帳票管理番号マスタ登録に失敗しました。 (40011)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
12	F A X帳票管理番号マスタから該当する送信情報の取得に失敗しました。 (40012)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
13	F A X帳票管理番号マスタの更新に失敗しました。 (40013)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
14	F A X送信一時イメージファイルの削除に失敗しました。 (40014)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。

15	F A X送信用ファイルの作成に失敗しました。 (40015)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
16	F A X送信対象G 3ファイルの削除に失敗しました。 (40016)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口に報告してください。
17	F A X送信用XML作成でエラーが発生しました。 (40017)	EDIサーバから取得したデータに不備があります。 サポート窓口に報告してください。
18	スケジュールファイルの取得に失敗しました。 (40101)	スケジュールファイルが存在しない、または、内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてスケジュールファイルを再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
19	スケジュールファイルの更新に失敗しました。 (40102)	スケジュールファイルが存在しない、または、内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてスケジュールファイルを再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
20	設定情報ファイルの取得に失敗しました。 (40103)	設定情報ファイルが存在しない、または、内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にて設定情報を再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
21	設定情報ファイルの更新に失敗しました。 (40104)	設定情報ファイルが存在しない、または、内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にて設定情報を再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
22	該当するメーカー情報は存在しません。 (40105)	メーカ情報ファイルが存在しない、または、内容に不備があります。 「FAXサーバ情報管理画面」にてメーカ情報の手動取得を実施してください。 取得方法は、3.5.5 FAXサーバ情報管理手順を参照して下さい。 それでも、発生する場合は、EDIサーバから取得するメーカ情報に不備があります。 サポート窓口に報告してください。

23	一時受送信 E D I データの削除においてエラーが発生しました。 (40106)	削除するべき一時受送信ファイルが存在しませんでした。 サポート窓口に報告してください。
24	EXCEL帳票の生成においてエラーが発生しました。 (40107)	送信用XMLファイルからEXCEL帳票を作成する時にエラーが発生したか、EXCELテンプレートファイルが存在しません。 「ファイル登録画面」にてEXCEL帳票テンプレートファイルを再登録してください。 登録方法は、4 . 2 . 2 (1) プログラム環境設定を参照してください。 それでもエラーが発生する場合は、サポート窓口に報告してください。
25	EXCEL帳票ファイルの削除においてエラーが発生しました。 (40108)	EXCEL帳票ファイルの削除時にエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
26	E D I データ取得要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40200)	E D I データ取得要求メッセージファイルの圧縮中にエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
27	E D I データ取得要求においてエラーが発生しました。 (40201)	EDIサーバとの通信でエラーが発生しました。 詳細は(2) 「表 3 . 5 - 2 通信エラー一覧」を参照してください。
28	インデックスファイル処理においてエラーが発生しました。 (40202)	インデックスファイルに不備があります。 サポート窓口に報告してください。
29	E D I ファイルの解凍においてエラーが発生しました。 (40203)	EDIサーバから取得した圧縮ファイルの解凍処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
30	E D I データ取得確認要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40204)	EDIデータ取得確認用のリクエストファイルの圧縮処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
31	E D I データ取得確認要求においてエラーが発生しました。 (40205)	EDIサーバへの取得確認要求通信でエラーが発生しました。 詳細は(2) 「表 3 . 5 - 2 通信エラー一覧」を参照してください。
32	メーカ情報取得要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40206)	EDIサーバへのメーカ情報取得要求用のリクエストファイルの圧縮処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。

33	メーカー情報取得要求においてエラーが発生しました。 (40207)	EDIサーバへのメーカー情報取得要求通信でエラーが発生しました。 詳細は(2)「表3.5-2 通信エラー一覧」を参照してください。
34	メーカー情報ファイルの解凍においてエラーが発生しました。 (40208)	EDIサーバから取得したメーカー情報の圧縮ファイルの解凍処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
35	督促データ取得要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40209)	督促データの取得要求時のリクエストファイルの圧縮処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
36	督促データ取得要求においてエラーが発生しました。 (40210)	EDIサーバへの督促データ取得要求通信でエラーが発生しました。 詳細は(2)「表3.5-2 通信エラー一覧」を参照してください。
37	督促ファイルの解凍においてエラーが発生しました。 (40211)	EDIサーバから取得した督促データの圧縮ファイルの解凍処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
38	督促データ削除要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40212)	EDIサーバへの督促データの削除要求用リクエストファイルの圧縮処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
39	督促データ削除要求においてエラーが発生しました。 (40213)	EDIサーバへの督促データ削除要求通信でエラーが発生しました。 詳細は(2)「表3.5-2 通信エラー一覧」を参照してください。
40	EDIデータ回答要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40214)	EDIサーバへの回答データ送信要求時のリクエストファイル、及びデータファイルの圧縮でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。
41	EDIデータ回答要求においてエラーが発生しました。 (40215)	EDIサーバへの回答データ送信要求通信でエラーが発生しました。 詳細は(2)「表3.5-2 通信エラー一覧」を参照してください。
42	EDIデータ取得要求メッセージファイルの圧縮に失敗しました。 (40216)	見積依頼情報、注文情報、注文残高情報、納期確認情報、買掛金計上通知取得要求時に作成するリクエストファイルの圧縮処理でエラーが発生しました。 サポート窓口に報告してください。

43	EDIサーバから取得したFAXサーバのメーカ情報XMLファイルが不正です。 (40222)	EDIサーバより取得したFAXサーバ自身のメーカ情報ファイルの内容に不備があります。 サポート窓口で報告してください。
44	EDIサーバから取得したメーカ情報XMLファイルが不正です。 (40223)	EDIサーバより取得したメーカ情報の内容に不備があります。 サポート窓口で報告してください。
45	モデム情報の取得でエラーが発生しました。 (40400)	受信用ポートオープン時に参照するモデム情報ファイルが存在しないか、または、内容に不備があります。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
46	受信待ちポートのオープンでエラーが発生しました。 (40401)	・受信用ポートの設定がモデム情報ファイルに設定されていないか、または、ファイルが存在しません。 「ファイル登録画面」にてモデム情報を再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。
47	FAXの受信でエラーが発生しました。 (40402)	FAX受信中にエラーが発生しました。 以下の確認を実施して下さい。 受信用のモデムが接続されている 受信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている 受信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口で報告してください。
48	G3からBMPへの変換でエラーが発生しました。 (40403)	ファイルの変換処理に失敗しました。 サポート窓口で報告してください。
49	G3からJPEGへの変換でエラーが発生しました。 (40404)	ファイルの変換処理に失敗しました。 サポート窓口で報告してください。
50	WinReader HANDでエラーが発生しました。 (40405)	OCR処理に失敗しました。 送信されてきた帳票が認識できない帳票の可能性あります。 FAXを送信したユーザに再送信を依頼してください。

51	C S Vファイルの読み込み処理でエラーが発生しました。 (40406)	OCR処理に失敗しました。 サポート窓口へ報告してください。
52	受信確認XML作成でエラーが発生しました。 (40407)	受信確認XML作成でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
53	帳票イメージ作成においてエラーが発生しました。 (40500)	帳票イメージ作成においてエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
54	F A X送信においてエラーが発生しました。 (40501)	話中等により、送信エラーがリトライ回数を超えました。 「履歴参照・削除画面」にて再送信を実施してください。 再送信方法は、3 . 5 . 3 履歴参照・削除手順を参照してください。
55	データ確定処理においてエラーが発生しました。 (40502)	データ確定処理においてエラーが発生しました。 ユーザに再度確定処理を実施していただき、再現するようならば、サポート窓口へ報告してください。
56	再送信帳票管理番号がF A X帳票管理番号マスタに存在しません。 (40503)	FAX帳票管理番号マスタが存在しないか、または、内容に不備があります。 サポート窓口へ報告してください。
57	再送信帳票のG 3変換に失敗しました。 (40504)	ファイル変換中にエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
58	再送信帳票の送信においてエラーが発生しました。 (40505)	FAXの送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口へ報告してください。
59	送信履歴作成において一時受送信ファイルへの登録に失敗しました。 (40506)	送信されたG3ファイルの送信履歴登録処理でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。

60	送信履歴作成においてExcelファイルの作成に失敗しました。 (40507)	FAX送信履歴一覧XMLファイルからEXCEL変換処理でエラーが発生しました。 EXCEL帳票テンプレートが存在していることを確認してください。 存在しているならば、サポート窓口へ報告してください。
61	送信履歴作成においてExcelファイルのイメージ変換に失敗しました。 (40508)	イメージ変換処理でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
62	送信履歴作成において送信エラーが発生しました。 (40509)	FAX送信履歴一覧の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口へ報告してください。
63	OCR帳票作成においてエラーが発生しました。 (40510)	OCR処理でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
64	見積書OCR帳票作成においてエラーが発生しました。 (40511)	OCR処理でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
65	帳票管理マスタへのOCR帳票登録に失敗しました。 (40512)	FAX帳票管理番号マスタの登録処理でエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。
66	OCR帳票送信においてエラーが発生しました。 (40513)	OCR帳票の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口へ報告してください。
67	未処理一覧の作成又は送信に失敗しました。 (40514)	未処理一覧XMLファイルの作成中にエラーが発生しました。 サポート窓口へ報告してください。

68	FAX送信履歴一覧帳票の送信においてエラーが発生しました。 (40515)	FAX送信履歴一覧の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口 に報告してください。
69	テスト用FAX帳票の送信においてエラーが発生しました。 (40516)	テスト用FAX帳票の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口 に報告してください。
70	未処理一覧帳票の送信においてエラーが発生しました。 (40517)	未処理一覧の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口 に報告してください。
71	再送信データの作成においてエラーが発生しました。 (40518)	再送信データの作成においてエラーが発生しました。 サポート窓口 に報告してください。
72	注文書の受信確認においてエラーが発生しました。 (40519)	注文書の受信確認中にエラーが発生しました。 サポート窓口 に報告してください。
73	注文残高一覧の作成においてエラーが発生しました。 (40520)	注文残高一覧の作成中にエラーが発生しました。 サポート窓口 に報告してください。
74	注文残高一覧の送信においてエラーが発生しました。 (40521)	注文残高一覧の送信中にエラーが発生しました。 送信用のモデムが接続されている 送信用のモデムが認識されている モデム情報が設定されている。 送信用のモデムの電源が入っている 上記内容が正しい場合は、サポート窓口 に報告してください。

75	<p>メーカー情報取得スケジュール機能でエラーが発生しました。 (40522)</p>	<p>メーカー情報取得機能が正常に起動しませんでした。 スケジュールファイルが存在する事を確認してください。 存在していないならば、「ファイル登録画面」にてスケジュールファイルを再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。 存在しているならば、サポート窓口へ報告してください。</p>
76	<p>EDIデータ取得スケジュール機能でエラーが発生しました。 (40523)</p>	<p>EDIデータ取得機能が正常に起動しませんでした。 スケジュールファイルが存在する事を確認してください。 存在していないならば、「ファイル登録画面」にてスケジュールファイルを再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。 存在しているならば、サポート窓口へ報告してください。</p>
77	<p>督促データ取得スケジュール機能でエラーが発生しました。 (40524)</p>	<p>督促データ取得機能が正常に起動しませんでした。 スケジュールファイルが存在する事を確認してください。 存在していないならば、「ファイル登録画面」にてスケジュールファイルを再登録してください。 登録方法は、4.2.2(1)プログラム環境設定を参照してください。 存在しているならば、サポート窓口へ報告してください。</p>

(2) 通信エラー出力時の対処方法

ここでは、通信ログファイルに出力されてるエラー内容、対処方法を説明します。

通信ログファイルのエラーコード列には、Tnnnn(mmmmm)もしくはCnnnn の形式でエラーの種類に応じたエラーコードが表示されます。

エラーコード：T0000、C0000 は、通信処理が正常に完了したことを表します。

表 3 . 5 . 6 - 2 通信エラー一覧

No	エラー内容 (エラーコード)	対処方法
1	WWWサーバ名を解決できない。(T1001)	クライアント認証キーを再登録する。
2	WWWサーバに接続できない。(T1002)	PCのネットワーク設定を調査し、当該EDIサーバに接続できるかを確認します。 接続確認には、インターネットエクスプローラにてEDIサーバのURLを表示できるかを確認すると良いでしょう。 PCのネットワーク設定に問題が無い場合、EDIサーバが非常に混雑している可能性があります。 しばらくたってから、業務を再開してください。 インターネットエクスプローラにてEDIサーバに接続できない場合、ネットワーク管理者に連絡してください。
3	WWWサーバの応答を解析できない。(T1003)	EDIサーバのインターネット配信機能(Webサーバ)がダウンしている可能性が高いです。 しばらくしてから、業務を再開してください。 それでも同一のエラーが出る場合は、サーバ管理者に連絡をとってEDIサーバの状況を確認してください。
4	受信データをデコードできない。(T1004)	通信回線の状態が悪く、データ伝送エラーが発生していることが想定されます。 しばらくしてから業務を再開してください。
5	レスポンスヘッダーからファイル名が取得できない。(T1005)	
6	受信データ保存処理中にエラーが発生(T1006)	PCのディスクの空き領域を確認してください。 空き領域が十分(200MB程度以上)の場合、プログラムの稼動に必要な設定ファイルが壊れている可能性があります。

7	受信確認データ処理中にエラーが発生 (T1007)	
8	接続タイムアウトエラー (T1009)	ネットワークケーブルが外れていないか？ を確認してください。 そうでない場合は、EDIサーバがダウンしているか、EDIサーバが非常に混雑している可能性があります。 しばらくしてから業務を再開してください。
9	サーバ証明書がインストールされていない。(T2001)	サーバ証明書をインストールしてください。
10	サーバ証明書の有効期限が切れている (T2002)	
11	サーバ証明書の名前が正しくない (T2003)	
12	予期しないネットワークエラー (T9999)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：T9999(mmmmm) のmmmmmの部分のコード を通知してください。
13	サーバ環境設定ファイルのIOException (C0010)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
14	サーバ環境設定ファイルが見つからない (C0011)	
15	サーバ環境設定ファイルの内容不全 (C0012)	
16	サーバ環境設定ファイルより返された位置にEDIマスタディレクトリが見つからない (C0013)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
17	サーバ環境設定ファイルより返された位置にセッション作業用ディレクトリが見つからない (C0014)	
18	サーバ環境設定ファイルより返された位置に送信データ用ディレクトリが見つからない (C0015)	

19	サーバ環境設定ファイルより返された位置に送信履歴データ用ディレクトリが見つからない (C0016)	
20	サーバ環境設定ファイルより返された位置に回答データ用ディレクトリが見つからない (C0017)	
21	サーバ環境設定ファイルより返された位置に回答履歴データ用ディレクトリが見つからない (C0018)	
22	サーバ環境設定ファイルより返された位置にメーカ情報変更データ用ディレクトリが見つからない (C0019)	
23	サーバ環境設定ファイルより返された位置にFAX督促用ディレクトリが見つからない (C0020)	
24	サーバ環境設定ファイルより返された位置にサブレット関連ドキュメント用ディレクトリが見つからない (C0021)	
25	サーバ環境設定ファイルより返された位置にメーカ情報ディレクトリが見つからない (C0021)	<p>業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm <p>を通知してください。</p>
26	リクエストメッセージのデータ完全性チェックNG (C0100)	
27	リクエストメッセージの内容不全 (C0111)	
28	認証キーが設定されていない (C0201)	
29	認証キーが不正である (C0202)	<p>正しいクライアント認証キーを登録し、業務を再開してください。</p> <p>それでも同一のエラーが出る場合は、サポート窓口まで連絡してください。</p>
30	E D I データ送込みメソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C0400)	<p>業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm <p>を通知してください。</p>

31	E D I データ送込みメソッドにおいてIOExcept ionが発生 (C0401)	
32	E D I データ送込みメソッドにおいてE D I データの内容不全 (C0402)	
33	E D I データ送込みメソッドにおいて検索結果が0件 (C0403)	FAXサーバが受信すべきEDIデータがない事を表します。 正しく処理は実施されていますので、このエラーコードは無視してください。
34	E D I データ送込みメソッドにおいてインデックスファイルが見つからない (C0404)	FAXサーバが受信すべきインデックスファイルがない事を表します。 正しく処理は実施されていますので、このエラーコードは無視してください。
35	E D I データ送込みメソッドにおいて送信履歴テンプレートXMLファイルが見つからない (C0405)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
36	E D I データ送込みメソッドにおいて送信履歴テンプレートXMLファイルの内容不全 (C0406)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
37	メーカー情報送込みメソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C0500)	
38	メーカー情報送込みメソッドにおいてIOExcept ionが発生 (C0501)	
39	メーカー情報送込みメソッドにおいて、メーカーコードディレクトリが見つからない (C0502)	
40	メーカー情報送込みメソッドにおいて、取得対象メーカー情報が存在しない (C0503)	FAXサーバと取引するメーカーが存在しないことを表します。 正しく処理は実施されていますので、このエラーコードは無視してください。
41	E D I データ取込みメソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C0600)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
42	E D I データ取込みメソッドにおいてIOExcept ionが発生 (C0601)	

43	E D Iデータ取込みメソッドにおいて回答履歴テンプレートXMLファイルが見つからない (C0602)	
44	E D Iデータ取込みメソッドにおいて回答履歴テンプレートXMLファイルの内容不全 (C0603)	
45	E D Iデータ取込みメソッドにおいて回答データXMLファイルの内容不全 (C0604)	
46	データ取得確認情報取込みメソッドにて予期しないエラーが発生 (C0800)	
47	データ取得確認情報取込みメソッドにおいてIOExceptionが発生 (C0801)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
48	データ取得確認情報取込みメソッドにおいてコミット対象ファイルが見つからない (C0802)	
49	F A Xユーザ督促データ送込みメソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C1000)	
50	F A Xユーザ督促データ送込みメソッドにおいてIOExceptionが発生 (C1001)	
51	F A Xユーザ督促データ送込みメソッドにおいて送信対象ファイルが0件 (C1002)	FAXサーバが受信すべき督促データがない事を表します。 正しく処理は実施されていますので、このエラーコードは無視してください。
52	F A Xユーザ督促データ削除メソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C1100)	業務を再開して、同様のエラーが発生する場合は、サポート窓口まで連絡し、 ・ネットワークエラーが発生したこと ・エラーコード：Cmmmm を通知してください。
53	F A Xユーザ督促データ削除メソッドにおいてIOExceptionが発生 (C1101)	
54	FAXメーカー情報送込みメソッドにおいて予期しないエラーが発生 (C1400)	
55	FAXメーカー情報送込みメソッドにおいてIOExceptionが発生 (C1401)	

56	FAXメーカー情報送込みメソッド でFAXサーバ認証がNG (C1402)
57	サーバ障害発生 (C9999)

3.5.7 障害対策

ここでは、FAX サーバ管理作業での障害対策について説明します。

尚、技術サポートの詳細問い合わせ先は、E D I 取引契約時に発注会社が示す窓口、若しくは、航空機業界 E D I センターにより示される窓口となります。

- ・ 障害対策 (1) 参照
- ・ 障害状況の判別 (2) 参照
- ・ 障害要因の排除 (3) 参照
- ・ 障害情報の採取 (4) 参照
- ・ FAXサーバ管理者の作業について (5) 参照

(1) 障害対策

障害が発生してから正常に戻るまでの作業の流れを、図 3 . 5 . 7 - 1 に示します。

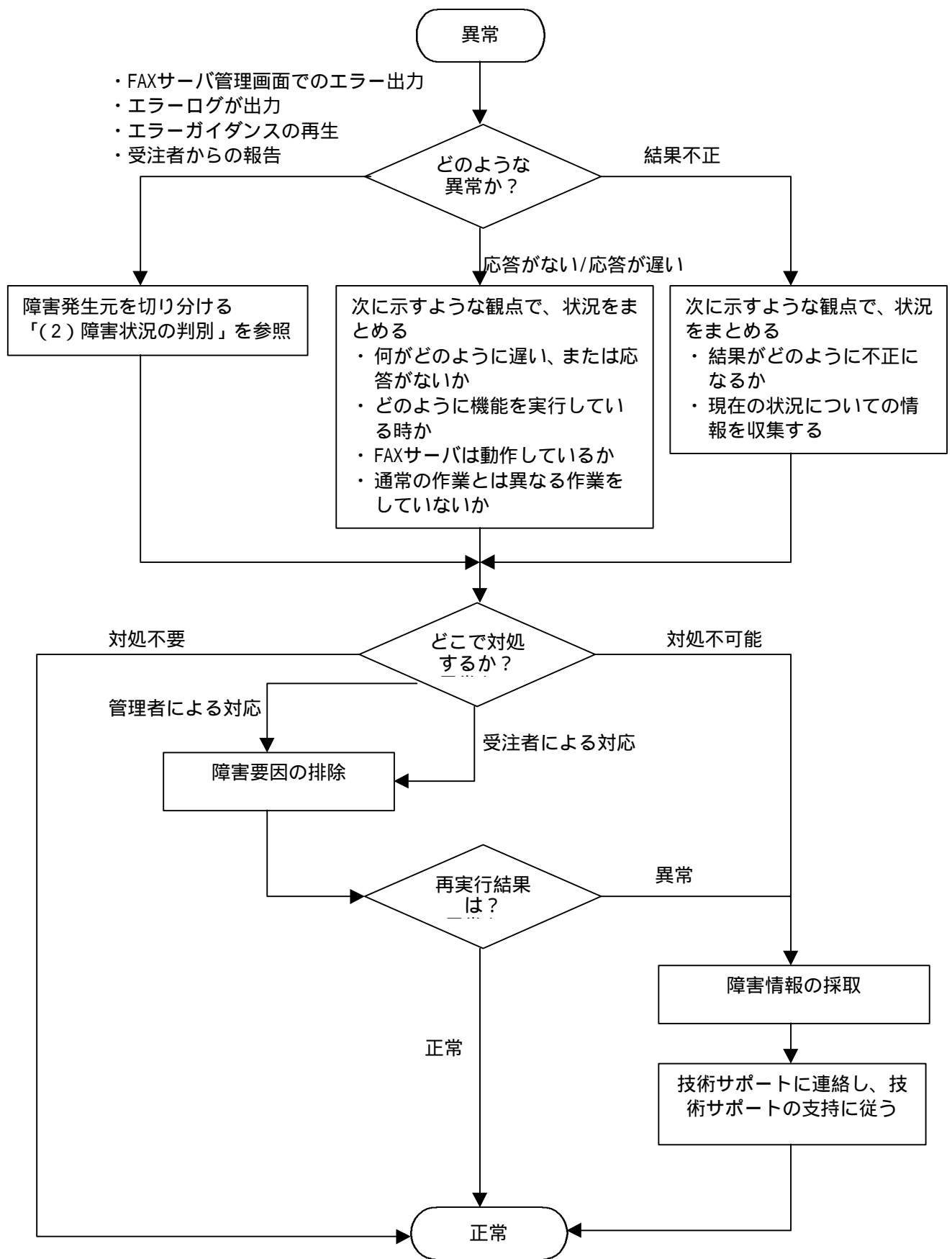


図 3 . 5 . 7 - 1 障害が発生してから正常に戻るまでの作業の流れ

(2) 障害状況の判別

(A) 障害がどのような状況で発生したかを把握する為に障害発生時のメッセージを確認します。

また、表 3 . 5 . 6 - 1 ~ 2 エラー一覧のエラー内容から該当するエラー状況を確認します。

(B) 障害の診断

(a) メッセージによる診断

障害発生状況と出力されているメッセージを確認します。

(b) 障害要因による診断

メッセージが示す障害の要因は、以下の 4 つに分類されます。

(ア) 管理者が対処できる障害要因

環境設定や運用の誤りによるもので、管理者が直接に要因を排除可能です。

(イ) 受注者が対処できる障害要因

環境設定や運用の誤りによるもので、受注者が直接に要因を排除可能です。

(ウ) 受注者および管理者が対処できない障害要因

管理者は障害情報を採取して、技術サポートに連絡する必要があります。

(エ) 受注者および管理者が対処しなくてもよい障害要因

エラーログが出力されるだけで、特に管理者や受注者による対処は必要ありません。(FAX 送信エラー等が該当します。)

(3) 障害要因の排除

表 3 . 5 . 6 - 1 ~ 2 エラー一覧の対処方法に従い、障害の対処を実施し、再実行します。

それでも、同様の障害が発生する場合は、障害情報を採取して、技術サポートに連絡する必要があります。

(4) 障害情報の採取

再実行を実施しても同様の障害が発生した場合は、サポートに連絡する為に障害情報を採取します。

採取する障害情報を以下に示します。

(a) 操作手順

障害発生に至るまでの詳細は操作手順

(b) 各種ログファイル

(ア) エラーログファイル (ErrorLogYYYYMMDD.csv)

(イ) 通信ログファイル (communication.log)

(ウ) FAX 送信ログファイル (FaxSendLog.xml)

(エ) FAX 受信ログファイル (FaxReceiveLog.xml)

(オ) FAX 帳票管理番号マスタファイル (FaxManageNumber.xml)

(5) FAX サーバ管理者の作業について

ここでは、FAXサーバ管理者が実施する日々の管理内容について説明します。
FAXサーバ管理者は定期的（毎日が推奨）に以下の確認を実施してください。

(A) エラーログファイルの確認

FAXサーバ管理者は、以下のフォルダ内に作成されるエラーログファイルの内容を確認してください。

格納場所：FAX受発注機能をインストールしたフォルダ¥error¥

エラーログファイルは、日付毎に作成されます。エラーログファイルが存在しない場合はエラーが発生していません。

エラーログファイルが存在している場合は、ファイルの内容を確認し、

(1) 障害対策に従い、エラーの対応を実施してください。

また、エラー対応が終了したエラーログは必要に応じて、FAXサーバ管理者が直接、削除してください。

(B) 送信履歴の確認

FAX サーバ管理者は、履歴参照・削除画面にて送信履歴を確認し、送信結果が「NG」となっている帳票を再送信してください。

履歴参照・削除画面の使用方法は、「3 . 5 . 3 履歴参照・削除手順」を参照してください。

(C) 受信エラー帳票の確認

FAX受発注機能は、FAX受信時に読み取り処理を実施します。しかし、以下の状態のイメージを受信すると、読み取り処理が正常終了していない場合があります。

- ・ 受信イメージが欠けている場合
- ・ 受信イメージが著しく劣化している場合
- ・ 左肩の帳票IDが、端から1cm以上はなれている場合

読み取り処理が正常終了していない場合は、以下のフォルダに受信したイメージファイル（ビットマップ）が保存されています。

受信イメージには受注者の電話番号が記入されていますので、該当受注者にFAXが正常に受信されていない事を連絡してください。